

株式会社LIXIL物流 知多物流センター

壁やフロントパネルを同じ木目調で揃えた、統一感のある室内。洗面にはフロント照明付鏡を設置し、明るいトイレ空間を演出している。待ち時間なく使用できるクイックタンク式の大便器は、清掃しやすい壁掛式で正面、斜めからでも奥までモップが届きやすい。改修で見た目も使いやすさも向上させている。

施主：株式会社LIXIL物流
 設計：株式会社LIXILトータルサービス
 施工：株式会社LIXILトータルサービス
 所在地：愛知県知多市北浜町25-7
 竣工：2023年6月(2022年12月～2023年6月改修)

大便器、シャワートイレ：YC-P111PA・DQ-PB150P、CW-PA11M/FLQE-NE
 大便器：YBC-K21P・DV-K213GP
 小便器：YU-A51AP
 マーベリイナカウンターボウル一体タイプ：MB-501K、AM-320TC、KS-921MTPA
 マーベリイナカウンターシェルフ一体タイプ：MB-550H、AM-222TCV1-MB、KS-932MTP-MB
 フロント照明付鏡、ハンドドライヤー：MH-451NFJ、KS-570AH
 汚垂石 キラミックステップ：IPF-960/KSN-2
 内装床タイル レストールキラミック：IPF-300/RSK-13W
 内装壁タイル エコカラットプラス ラフゾーン：ECP-275NET/RGS3

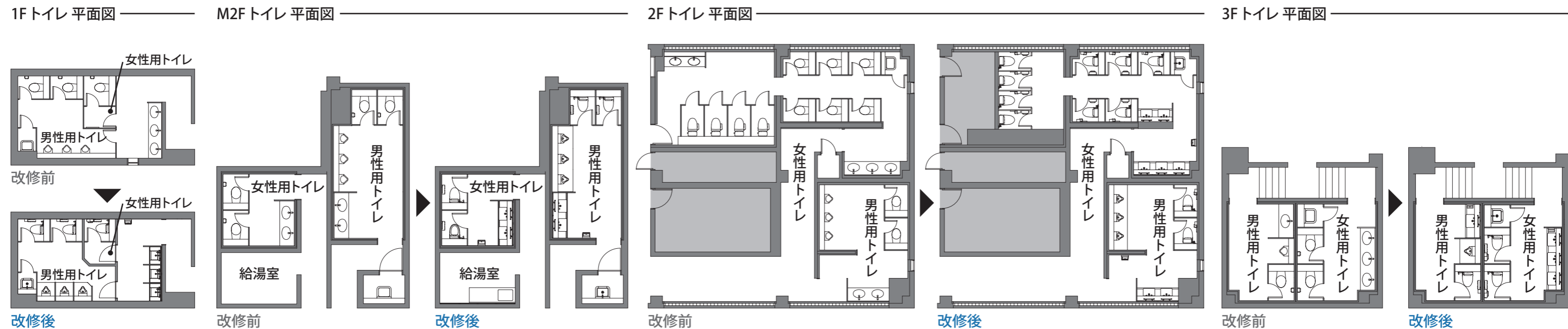


M2F 男性用トイレ 内観



建物外観

安全・高品質な物流サービスを提供する、LIXIL商品の物流を担う主要物流センター。



LIXIL物流(施主)より

トイレ改修は働き方改革推進の一環で実施しました。事前アンケートでは現状について、「古い」「暗い」「臭い」「汚い」「(水が)冷たい」等の声が挙がり、それらを解決し「組織ビジョン『家族も社員もワクワクする職場』」の実現を目指しました。

トイレは設計上の照度基準が特にないため、「暗い」を解決する明るさの追求にもこだわりました。照度分布シミュレーションを行い、どの階も等しく明るくなっているか、通路の隅など照度が他より低いところはないかを設計者と協議し、照明器具の数と位置を決めています。

1Fトイレは既設の入り口と中の広さが建物の構造上変更できないという制約の中で、男女共用トイレのような雰囲気をもどくように解消するかが大きなテーマでした。最終的にたどり着いたヒントは新幹線です。洗面をポウルごとにパーティションで仕切り、ひとつひとつの空間的独立性を高め、男女共用利用にも抵抗感が少なくなるよう配慮しています。外部の方も多く利用されることから、小便器を袖壁で区切る細やかな配慮や、エコカラットプラスや床タイルの採用で、おもてなし感も表現しました。

2Fトイレは、既存の開口部は残し、自然採光を取り入れた味のある空間をガラスブロックが演出しています。トイレ面積の減少という条件下でも、満足度を高めたプランになりました。

LIXILトータルサービス(設計・施工)より

物流会社などの外部の方や外国人スタッフの利用を考慮し、どなたでもすぐにトイレと分かる仕上げを意識しました。できるだけ奇をてらわず、落ち着いた色合いとJIS規格のシンプルなピクトサインを使用しています。また、廊下から入り口までの床色を男性用トイレと女性用トイレで変更することで、間違えにくくしました。

改修前の1Fトイレは、ブース1枚で仕切ただけの防音不十分な環境で、かつ洗面カウンターは男女共用だったため、女性が忌避してほとんど利用されていませんでした。そこで今回の改修では、トイレの境界を建築壁にして防音材を入れる防音対策を行いました。さらに共用部の洗面カウンターにはパーティションを設け、落ち着いて利用できるようになっています。

利用率が高い2Fトイレの改修は、完全に利用停止しないで済むよう2期に分けて進め、半面を使いながら半面の工事をしました。手洗いが不足していたため、大便器ブースを一部洗面カウンターに変更・増設しましたが、背合わせで設置すると反対側の利用者が鏡に映り込んでしまうため、位置を分けることで防いでいます。

既存トイレはシステムトイレでしたが、壁タイル部まで解体すると費用と時間がかかるため、壁タイルを下地に利用して仕上げを行いました。ONタイル工法を採用したことにより費用削減、工期も短縮できました。



1Fトイレ共用部 洗面カウンター



1Fトイレ入り口



1F女性用トイレ 前室

洗面カウンターはパーティションで仕切り落ち着いて利用できるように配慮。トイレは建築壁の設置で防音効果を向上させ、安心して利用できる環境を整えている。



1F男性用トイレ 小便器



1F男性用トイレ 大便器

小便器間には床から天井までのパーティションを設置し、プライベート感をもたせている。大便器は「クイックタンク式」で待ち時間なくトイレを使用できる。



M2F男性用トイレ 大便器ブース



M2Fトイレ・給湯室入り口まわり



M2F 給湯室

間仕切り壁を天井まで立ち上げ個室感を高めた大便器ブース。トイレや給湯室までの通路は、それぞれの室内の床と同色でわかりやすくなっている。



2F 女性用トイレ 洗面カウンター(入り口エリア)

2F 女性用トイレ 洗面カウンター(大便器ブースエリア)

大便器ブースをT字に配置することでトイレ面積の減少に対応。洗面カウンターは入り口エリアと大便器ブースエリアの2カ所に設置することで、手洗いのみと用を足した後の手洗いの利用を分散させ、混雑緩和に配慮している。



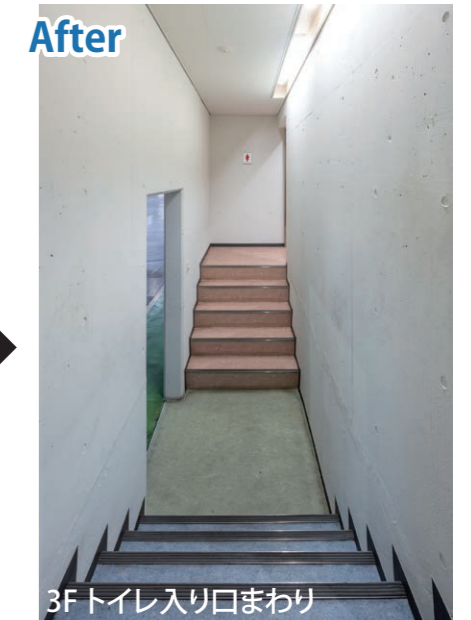
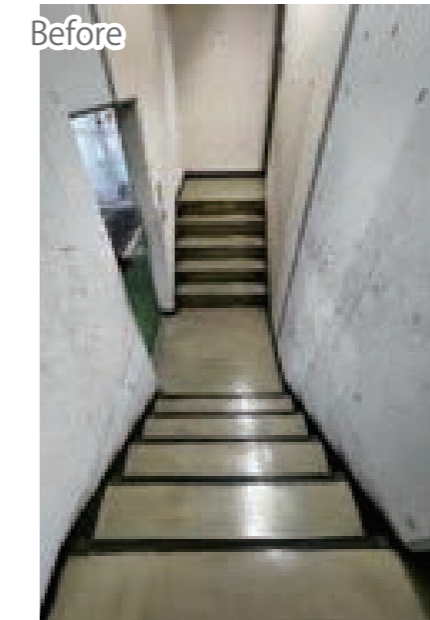
2F 男性用トイレ 洗面カウンター

乾式化した床や窓からの自然光で清潔感のある明るい空間に。



2F 男性用トイレ 小便器

突き出た先端形状が尿垂れを軽減し、汚垂石の設置で床の清掃性が向上。



3F トイレ入り口まわり

M2Fと同様にトイレまでの通路を色分けし、わかりやすくなっている。

01 プロジェクト発足



改修条件を確認

- 工事完了日 …… 2023年3月

Point トイレの工事は利用時間やトイレまでの動線を考慮して1カ所ずつ行い、運営しながら改修できました!

- 施工条件 …… 床点検口は移動できない / バリアフリートイレを設置する など

～トイレリニューアルの経緯～

LIXILでは働き方改革の一環で、2022年から全国の工場や物流センターのトイレリニューアルを実施しています。今回の知多工場では、付加価値の高い提案で利用者の満足度を向上させるプランを検討しました。

02 情報収集



利用者の声を収集

- ヒアリングやアンケートを実施（アンケートはWEBと回答用紙を併用）

現地調査

- 実際の状況を壁や配管などの納まりを含め確認（チェックリストを作成）

03 プラン検討



収集した情報をおすすめプランを作成

ディスカッション

- より付加価値を高めるレイアウトを検討
- CGや施工事例を参考に器具や内装を検討

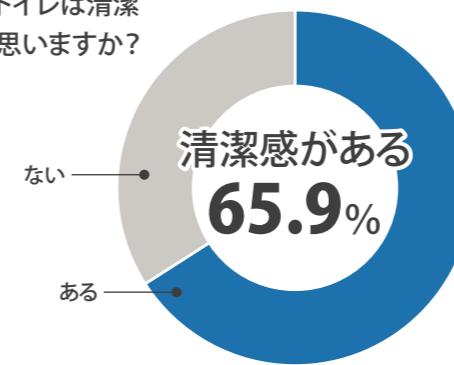
リモート会議もフル活用!

プランを再作成

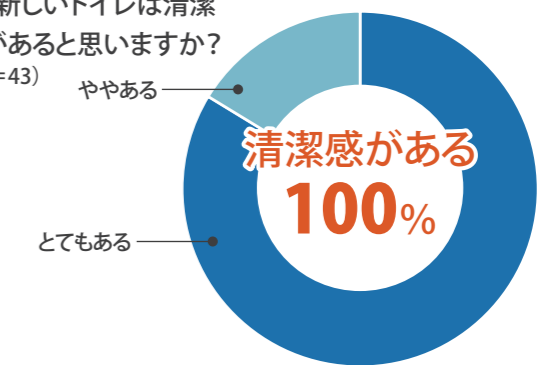
プラン決定

明るくキレイなトイレにリニューアルされ 従業員の満足度100%!

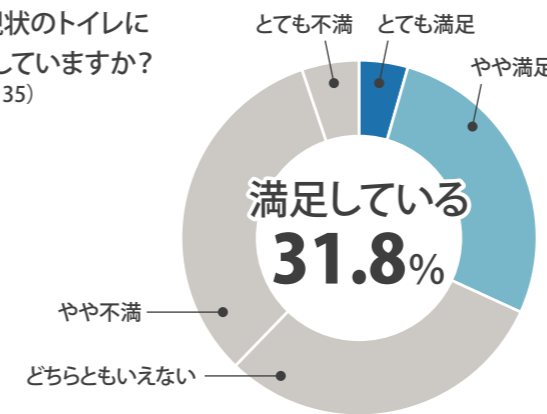
Q. 現状のトイレは清潔感があると思いますか？
(n=135)



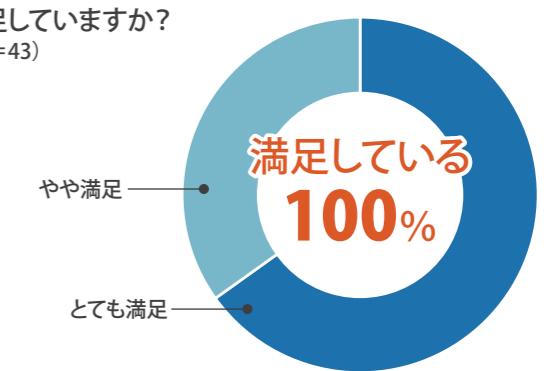
Q. 新しいトイレは清潔感があると思いますか？
(n=43)



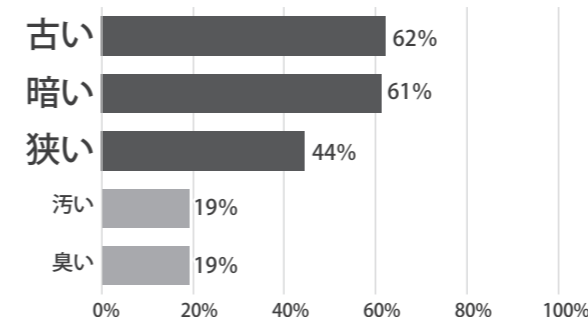
Q. 現状のトイレに満足していますか？
(n=135)



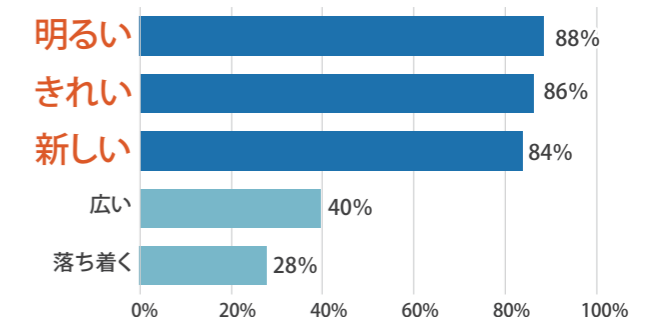
Q. 新しいトイレに満足していますか？
(n=43)



Q. 現状のトイレの印象は？(n=135/複数回答)



Q. 新しいトイレの印象は？(n=43/複数回答)



調査データ: トイレ改修アンケート 知多工場事務棟 2023 LIXIL